

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	ホテル管理システム 3	
科目基礎情報					
開設学科	情報ビジネス科	コース名	ホテルコース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	60時間
単位数	2単位	開講時間		授業形態	実習
教科書/教材	タップシステムおよびオリジナルテキスト				
担当教員情報					
担当教員	浅野		実務経験の有無・職種	有 ホテルスタッフ	
学習目的					
ホテルの各種システムや、インターネット/IT技術が業務を以下に支えているか基本理解を深め、システムの知識や基本操作を学ぶことで、ホテルで仕事をする上で、いかにシステムや技術を理解していることが重要であるかを、この実習を通してイメージ出来るようにする。					
到達目標					
ホテルで業務を管理するPMS（ホテルシステム）の使用方法を学び、チェックイン～滞在管理～会計～チェックアウトまでのフロント業務におけるシステム操作を習得したうえで、さらには付帯施設および管理項目を総合的に理解する。					
教育方法等					
授業概要	この授業では高校卒業したばかりの学生にも、ホテル業務とIT技術の関りを理解できるように、基礎知識から操作までを実習する。宿泊施設における管理業務を行う上で必要なシステム操作を学び、経営判断に必要な的確な情報を管理報告できるようにする実習とする。				
注意点	授業中の私語や受講態度には厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時間4分の3以上出席しない場合は成績評価ができないので注意すること。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	40%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	60%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回） 1回（4）時間 ※45分を1時間とする					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	前期復習とケーススタディ1		様々なパターンの宿泊予約を正しくシステムに入力し予約を完成させる操作を身につける		
2回	前期復習とケーススタディ2		宿泊予約をされたお客様のご希望内容をシステムに入力し、それを変更する操作を身につける		
3回	チェックイン1		チェックイン時にお客様の予約内容を把握し、確認・伝達・チェックイン操作などを身につける		
4回	チェックイン2		様々なパターンのお客様を想定した課題を用い、より実践的なチェックイン操作とお客様対応を身につける		
5回	滞在管理1		ルームチェンジなど、滞在中のお客様の管理を行う操作を身につける		
6回	滞在管理2		様々なパターンのお客様を想定した課題を用い、より実践的な滞在管理操作とお客様対応を身につける		
7回	会計1		部屋付けなどの売上関連項目を理解し、フロント会計業務の操作を身につける		
8回	会計2		様々なパターンのお客様を想定した課題を用い、より実践的な会計処理操作とお客様対応を身につける		
9回	レストランPOSとシステム		模擬的にレストランでのオーダーと会計を体験し、会計情報がシステムに反映される流れを理解する		
10回	チェックアウト1		チェックアウト時にお客様の精算内容を把握し、確認・精算・チェックアウト操作などを身につける		
11回	チェックアウト2		様々なパターンのお客様を想定した課題を用い、より実践的なチェックアウト操作とお客様対応を身につける		
12回	総合インフォメーション		総合インフォメーション画面を理解し、そこから各業務を実行する操作を身につける		
13回	総合ロールプレイング		フロント対応を総合的にまとめた課題を用い、お客様対応を本番さながらの状況で身につける		
14回	タップシステム総復習		様々なパターンのお客様の希望を正しくシステムに入力し必要お客様対応操作を身につける		
15回	試験に向けた復習と期末試験		学んだ内容を振りかえり、期末試験を受験する		